「Book Review」欄でご紹介した書籍のうち、プレゼントマークのついた書籍を、3名様にプレゼントい

<本誌調査 2017年 公的	N食格拟得摆切制度())羊彫>
	った □ よかった □ ふつう □ よくなかった □ 関心がないテーマだった ④ □ 企業別実態1 ⑤ □ 企業別実態2 覧
<特別寄稿> ⑥□ ビッグデータ時代の360度評価	iの活かし方 南雲道朋
<連載> ⑦□ ビジネスに効くマインドフルネス ⑧□ 信頼関係を構築するかかわり ⑨□ 組織開発イントロダクション ⑩□ 総務部 美香が行く! ⑪□ グローバル人材育成のポイン! ⑫□ 経営管理ちょこっとゼミナール ⑬□ 講師の小ワザ	(b) 教育設計コンサルタント養成講座 (b) 教育コンサルタントの自画像 [占部正尚] (f) 教育スタッフの「仕事」日誌 (b) 三遊亭兼好の笑売上手
●取り上げてほしいテーマ、 お書きください。	人、貴社の課題、「企業と人材」へのご意見などがありましたら
お書きください。 	人、貴社の課題、「企業と人材」へのご意見などがありましたら
お書きください。 	THE
お書きください。 	フィードバック入門 AGML/CEGAY BYCML/CEGAY

FAX番号: **© 0120-703-641** e-mail: edt-e@sanro.co.jp 応募締切: 2017年5月31日(水)



中原 淳 著 PHPビジネス新書 2017年3月3日発行 870円+税

## フィードバック入門 耳の痛いことを伝えて部下と 職場を立て直す技術

コーチングともティーチングとも異なる部下育成法 「フィードバック」について、基本理論から実践的ノ ウハウまでわかりやすく解説した入門書。

長期雇用や年功序列の崩壊などにより、若手が育つ 環境が失われてしまった現代。年上の部下、外国籍社 員など、人材の多様化により指導が難しくなった組織 で、どう行えば効果的なフィードバックができるかを 説いている。

1対1の面談を行いふだんから部下をよく観察するなど、成功させるためのコツだけでなく、部下のタイプ別対処法や、模擬フィードバックで実力をつける方法などについても触れている。フィードバックは個人の問題ではなく、組織全体で本気で取り組むべきものだと、その重要性を訴えている。